UNIT

# 有機溶剤10物質が特定化学物質に移行されました

2014年 11月1日 より

## 1. ジクロロメタンをはじめとする有機溶剤10物質を特定化学物質に移行

胆管がん事案の原因物質の1つとして考えられるジクロロメタンを含めた、発がんのおそれがある有機溶剤10物質について、発がん性に着目した規制を行うため、現行の「有機溶剤中毒予防規則の措置対象物質」から、「特定化学物質障害予防規則の措置対象物質」に移行します。これにより、これらの物質を使用して有機溶剤業務を行う場合には、現行の化学物質の発散を抑制するための設備の設置、作業環境測定の実施、特殊健康診断の実施、作業主任者の選任などの有機溶剤中毒予防規則に基づく措置に加え、健康診断や作業環境測定の結果、作業の記録などを30年保存することが義務付けられます。

（平成26年8月公布、同年11月1日施行）

### 特定化学物質障害予防規則　第38条の3（掲示）

事業者は、第一類物質（塩素化ビフェニル等を除く。）又は令別表第3第2号3の2から6まで、8、11から12まで、13の2から15まで、18の2から19の5まで、21、22の2から22の5まで、23の2、24、26、27の2、29、30、31の2、32若しくは33の2に掲げる物若しくは別表第1第3号の2から第6号まで、第8号、第11号から第12号まで、第13号の2から第15号まで、第18号の2から第19号の5まで、第21号、第22号の2から第22号の5まで、第23号の2、第24号、第26号、第27号の2、第29号、第30号、第31号の2、第32号若しくは第33号の2に掲げる物（以下「特別管理物質」と総称する。）を製造し、又は取り扱う作業場（クロム酸等を取り扱う作業場にあっては、クロム酸等を鉱石から製造する事業場においてクロム酸等を取り扱う作業場に限る。次条において同じ。）には、次の事項を、作業に従事する労働者が見やすい箇所に掲示しなければならない。

1. 特別管理物質の名称
2. 特別管理物質の人体に及ぼす作用
3. 特別管理物質の取扱い上の注意事項
4. 使用すべき保護具

※掲示寸法は、規則では定められておりません。

## 特定化学物質等標識

サイズ：600×450×1.2mm厚　材質：エコユニボード(2.5mmφ穴4スミ)

### クロロホルム $CHCl_3$

| | |
|---|---|
| 人体に及ぼす作用 | 飲み込むと有害（経口）<br>重篤な皮膚の腐食・眼の損傷　重篤な眼の損傷<br>遺伝性疾患のおそれの疑い　発がんのおそれの疑い<br>生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い<br>肝臓、腎臓の障害　眠気又はめまいのおそれ<br>長期又は反復ばく露による中枢神経系、腎臓、肝臓、呼吸器の障害 |
| 取扱い上の注意事項 | 取扱い<br>保護具を着用する。局所排気、全体換気を行なう。<br>安全取扱い注意事項：使用前に取扱説明書を入手すること。<br>すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。<br>接触、吸入又は飲み込まないこと。眼に入れないこと。ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。<br>この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。取扱い後はよく手を洗うこと。<br>屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。環境への放出を避けること。<br>保管<br>施錠して保管すること。容器を密閉して換気の良い場所で保管すること。 |
| 保護具 | 呼吸器の保護具：適切な呼吸器保護具を着用すること。<br>手の保護具：適切な保護手袋を着用すること。<br>保護材料としてはフッ素ゴムが推奨される。<br>飛沫を浴びる可能性のある時は、全身の化学用保護衣（耐酸スーツ等）を着用する。<br>眼の保護具：適切な眼の保護具を着用すること。<br>化学飛沫用のゴーグル及び適切な顔面保護具を着用すること。<br>安全眼鏡を着用すること。指ぬき型ゴム製の、手袋、エプロン、ブーツ、又は全体スーツ等の不浸透性の防具を裏面着用すること。<br>しぶきの可能性が非常に高い場合は、全面形面体防毒面（例えば、酸スーツ）及びブーツが必要である。 |
| 応急措置 | 吸入した場合：被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。<br>直ちに医師に連絡すること。<br>医師の手当、診断を受けること。気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。<br>皮膚に付着した場合：直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと。又は取り去ること。<br>直ちに医師に連絡すること。<br>皮膚を速やかに洗浄すること。皮膚を流水及びシャワーで洗うこと。<br>医師の手当、診断を受けること。気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。<br>汚染された衣類を再使用する前に洗濯すること。<br>目に入った場合：直ちに医師に連絡すること。<br>水で数分間、注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。<br>医師の手当、診断を受けること。気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。<br>飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。<br>医師の手当、診断を受けること。気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。 |

815-37A（クロロホルム）

### 1,2-ジクロロエタン $C_2H_4Cl_2$

| | |
|---|---|
| 人体に及ぼす作用 | 飲み込むと有害　吸入すると有害　眼刺激<br>遺伝性疾患のおそれの疑い　発がんのおそれの疑い<br>中枢神経系、血液、肝臓、腎臓、呼吸器、心血管系の障害<br>眠気やめまいのおそれ<br>長期にわたる、または、反復ばく露により神経系、肝臓、甲状腺、腎臓、血液の障害<br>飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ |
| 取扱い上の注意事項 | 取扱い<br>保護具を着用する。局所排気、全体換気を行なう。取扱い後はよく手を洗うこと。<br>この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。<br>屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。<br>使用前に取扱説明書を入手すること。<br>すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。<br>ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。<br>皮膚と接触しないこと。飲み込まないこと。眼に入れないこと。<br>混触危険物質：アルミニウム、アルカリ金属、アルカリアミド、アンモニア、塩基、強力な酸化剤<br>保管<br>熱、火花、裸火、高温のものような着火源から離して保管すること。一禁煙。<br>容器を密閉して保管すること。<br>換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。施錠して保管すること。 |
| 保護具 | 呼吸器の保護具：適切な呼吸器保護具を着用すること。<br>手の保護具：適切な保護手袋を着用すること。<br>眼の保護具：適切な眼の保護具を着用すること。<br>皮膚及び身体の保護具：適切な保護衣を着用すること。 |
| 応急措置 | 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。<br>医師に連絡すること。<br>皮膚に付着した場合：直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと。取り除くこと。<br>皮膚を流水、シャワーで洗うこと。<br>眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。<br>眼の刺激が続く場合は、医師の診断、手当てを受けること。<br>飲み込んだ場合：口をすすぐこと。<br>吐かせないこと。 |

815-38（1,2-ジクロロエタン）

### テトラクロロエチレン $C_2Cl_4$

| | |
|---|---|
| 人体に及ぼす作用 | 吸入すると有害　皮膚刺激　眼刺激<br>発がんのおそれ　生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い<br>授乳中に子に害を及ぼすおそれ<br>神経系、呼吸器、肝臓の障害　眠気やめまいのおそれ<br>長期にわたる、または、反復ばく露により神経系、肝臓、甲状腺、腎臓、血液の障害<br>長期にわたるまたは反復ばく露による腎臓の障害のおそれ |
| 取扱い上の注意事項 | 取扱い：保護具を着用する。全体換気を行う。<br>屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。<br>取扱い後はよく手を洗うこと。<br>使用前に取扱説明書を入手すること。<br>すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。<br>ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。<br>この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。<br>皮膚との接触を避けること。眼に入れないこと。<br>保管：容器を密閉して冷乾所にて保存すること。施錠して保管すること。<br>換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。 |
| 保護具 | 呼吸器の保護具：適切な呼吸器保護具を着用すること。<br>手の保護具：適切な保護手袋を着用すること。<br>眼の保護具：適切な眼の保護具を着用すること。<br>皮膚及び身体の保護具：適切な保護衣を着用すること。 |
| 応急措置 | 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。<br>医師に連絡すること。<br>皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと。取り除くこと。<br>皮膚を流水、シャワーで洗うこと。<br>眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。<br>汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。<br>目に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。<br>眼の刺激が続く場合は、医師の診断、手当てを受けること。<br>飲み込んだ場合：口をすすぐこと。気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。 |

815-39（テトラクロロエチレン）

### 四塩化炭素 $CCl_4$

| | |
|---|---|
| 人体に及ぼす作用 | 吸入すると有害　皮膚刺激　強い眼刺激<br>発がんのおそれの疑い<br>生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い<br>中枢神経系、肝臓、腎臓の障害<br>長期にわたる、または、反復ばく露により肝臓、腎臓の障害<br>長期にわたる、または、反復ばく露により呼吸器の障害のおそれ |
| 取扱い上の注意事項 | 取扱い<br>保護具を着用する。<br>局所排気、全体換気を行う。屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。<br>取扱い後はよく手を洗うこと。<br>使用前に取扱説明書を入手すること。<br>すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。<br>ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。<br>この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。<br>皮膚との接触を避けること。眼に入れないこと。<br>避けるべき条件：高温面や炎<br>混触危険物質：アルミニウム、マグネシウム、亜鉛などのある種の金属<br>保管<br>容器を密閉して冷乾所にて保存すること。施錠して保管すること。 |
| 保護具 | 呼吸器の保護具：適切な呼吸器保護具を着用すること。<br>手の保護具：適切な保護手袋を着用すること。<br>眼の保護具：適切な眼の保護具を着用すること。<br>皮膚及び身体の保護具：適切な保護衣を着用すること。 |
| 応急措置 | 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。<br>気分が悪い時は、医師に連絡すること。<br>皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと。<br>医師の手当、診断を受けること。<br>目に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。<br>眼の刺激が続く場合は、医師の診断、手当てを受けること。<br>飲み込んだ場合：口をすすぐこと。<br>吐かせないこと。<br>気分が悪い時は、医師に連絡すること。 |

815-42（四塩化炭素）

### トリクロロエチレン $C_2HCl_3$

| | |
|---|---|
| 人体に及ぼす作用 | 吸入すると有害（蒸気）　皮膚刺激　強い眼刺激<br>遺伝性疾患のおそれの疑い　発がんのおそれ<br>生殖能又は胎児への悪影響のおそれ<br>眠気又はめまいのおそれ　呼吸器への刺激のおそれ<br>長期又は反復ばく露による中枢神経系の障害<br>飲み込み、気道に侵入すると有害のおそれ |
| 取扱い上の注意事項 | 取扱い<br>保護具を着用する。局所排気、全体換気を行なう。<br>使用前に取扱説明書を入手すること。すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。<br>接触、吸入又は飲み込まないこと。<br>眼、皮膚に付けないこと。ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。<br>取扱い後はよく手を洗うこと。<br>屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。<br>この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。<br>保管<br>保管条件：酸化剤から離して保管する。炎及び熱表面から離して保管すること。<br>冷所、換気の良い場所で保管すること。施錠して保管すること。 |
| 保護具 | 呼吸器の保護具：適切な呼吸器保護具を着用すること。<br>手の保護具：適切な保護手袋を着用すること。<br>眼の保護具：適切な眼の保護具を着用すること。<br>保護眼鏡（普通眼鏡型、側板付き普通眼鏡型、ゴーグル型）<br>皮膚及び身体の保護具：適切な顔面の保護具を着用すること。 |
| 応急措置 | 吸入した場合：被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。<br>医師の手当、診断を受けること。<br>皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと。<br>医師の手当、診断を受けること。<br>汚染された衣類を再使用する前に洗濯すること。<br>目に入った場合：水で数分間、注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。<br>医師の手当、診断を受けること。<br>予想される急性症状及び遅発性症状：吸入：咳、下痢、めまい、頭痛、吐き気、嘔頭痛、意識喪失、嘔吐、脱力感、意識低下<br>皮膚：皮膚の乾燥、発赤、痛み<br>眼：発赤、痛み<br>経口摂取：腹痛、咳、下痢、めまい、頭痛、吐き気、嘔頭痛、意識喪失、嘔吐、脱力感、食欲不振 |

815-43（トリクロロエチレン）

### 1,4-ジオキサン $C_4H_8O_2$

| | |
|---|---|
| 人体に及ぼす作用 | 吸入すると有害　皮膚刺激　強い眼刺激<br>発がんのおそれの疑い　中枢神経系の障害<br>呼吸器への刺激のおそれ　眠気やめまいのおそれ<br>長期にわたる、または、反復ばく露により腎臓、肝臓、中枢神経系の障害<br>長期にわたる、または、反復ばく露により呼吸器の障害のおそれ |
| 取扱い上の注意事項 | 取扱い：保護具を着用する。<br>局所排気、全体換気を行う。取扱い後はよく手を洗うこと。<br>この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。<br>熱、火花、裸火、高温のものような着火源から遠ざけること。－禁煙。<br>消防法の規制に従う。屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。<br>使用前に取扱説明書を入手すること。<br>すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。<br>ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。<br>皮膚と接触しないこと。眼に入れないこと。<br>保管：容器を密閉して冷乾所にて保存すること。<br>換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。施錠して保管すること。<br>熱、火花、裸火、高温のものようような着火源から離して保管すること。－禁煙。 |
| 保護具 | 呼吸器の保護具：適切な呼吸器保護具を着用すること。<br>手の保護具：適切な保護手袋を着用すること。<br>眼の保護具：適切な眼の保護具を着用すること。<br>保護眼鏡（普通眼鏡型、側板付き普通眼鏡型、ゴーグル型）<br>皮膚及び身体の保護具：適切な保護衣を着用すること。 |
| 応急措置 | 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。<br>医師の手当、診断を受けること。<br>皮膚に付着した場合：汚染された衣類を脱ぐこと。<br>皮膚を流水、シャワーで洗うこと。多量の水と石鹸で洗うこと。<br>皮膚刺激が生じた場合、医師に連絡すること。<br>汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。<br>目に入った場合：水で数分間、注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。<br>眼の刺激が持続する場合、気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。<br>飲み込んだ場合：口をすすぐこと。気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。<br>予想される急性症状及び遅発性症状：眼に対するくし直では発赤、痛みを起こすおそれがある。<br>皮膚に触れると皮膚の乾燥、発赤を起こすおそれがある。<br>吸入するとめまい、し眠、頭痛、吐き気、脱力感、意識喪失、を起こすおそれがある。<br>麻酔作用がある。 |

815-44（1,4-ジオキサン）

### ジクロロメタン（二塩化メチレン） $CH_2Cl_2$

| | |
|---|---|
| 人体に及ぼす作用 | 飲み込むと有害（経口）<br>皮膚刺激<br>強い眼刺激<br>発がんのおそれの疑い<br>中枢神経系、呼吸器の障害<br>眠気及びめまいのおそれ<br>長期又は反復ばく露による中枢神経系、肝臓の障害 |
| 取扱い上の注意事項 | 取扱い：保護具を着用する。<br>局所排気、全体換気を行なう。<br>周辺での高温物、スパーク、火気の使用を禁止する。<br>容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、又は引きずるなどの取扱いをしてはならない。<br>使用前に取扱説明書を入手すること。すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。<br>屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。<br>この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。接触、吸入又は飲み込まないこと。<br>眼、皮膚への接触を避けること。眼に入れないこと。ヒュームを吸入しないこと。<br>ミストを吸入しないこと。蒸気を吸入しないこと。スプレーを吸入しないこと。<br>取扱い後はよく手を洗うこと。<br>保管：熱、火花、裸火のような着火源から離して保管すること。－禁煙。<br>酸化剤から離して保管する。<br>容器は直射日光や火気を避けること。容器を密閉して換気の良い冷所で保管すること。<br>施錠して保管すること。<br>容器を密閉して換気の良い場所で保管すること。 |
| 保護具 | 呼吸器の保護具　：適切な呼吸器保護具を着用すること。<br>手の保護具　：適切な保護手袋を着用すること。<br>眼の保護具　：適切な眼の保護具を着用すること。<br>保護眼鏡（普通眼鏡型、側板付き普通眼鏡型、ゴーグル型）<br>皮膚及び身体の保護具：適切な顔面の保護具を着用すること。<br>適切な保護衣及び長靴を着用すること。 |
| 応急措置 | 吸入した場合：被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。<br>医師に連絡すること。<br>皮膚に付着した場合：皮膚を速やかに洗浄すること。多量の水と石鹸で洗うこと。<br>医師の手当、診断を受けること。<br>汚染された衣類を再使用する前に洗濯すること。<br>目に入った場合：水で数分間、注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。<br>医師の手当、診断を受けること。<br>飲み込んだ場合：口をすすぐこと。<br>医師の手当、診断を受けること。<br>予想される急性症状及び遅発性症状：目、皮膚に対する接触で発赤、痛み、薬傷、吸入により、めまい、し眠、頭痛、吐き気、脱力感、意識喪失 |

815-32（ジクロロメタン）

### スチレン $C_8H_8$

| | |
|---|---|
| 人体に及ぼす作用 | 引火性液体及び蒸気<br>飲み込むと有害のおそれ（経口）　吸入すると有害（蒸気）<br>皮膚刺激　強い眼刺激<br>遺伝性疾患のおそれの疑い　発がんのおそれの疑い<br>生殖能又は胎児への悪影響のおそれ　中枢神経系の障害　呼吸器への刺激のおそれ<br>長期又は反復ばく露による呼吸器系、神経系、血液系、肝臓の障害<br>飲み込み、気道に侵入すると生命に危険のおそれ |
| 取扱い上の注意事項 | 取扱い：保護具を着用する。局所排気、全体換気を行なう。<br>使用前に取扱説明書を入手すること。すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。<br>周辺での高温物、スパーク、火気の使用を禁止する。<br>容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、又は引きずるなどの取扱いをしてはならない。<br>接触、吸入又は飲み込まないこと。眼に入れないこと。<br>ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。<br>取扱い後はよく手を洗うこと。<br>屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。<br>この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。<br>保管：熱、火花、裸火のような着火源から離して保管すること。－禁煙。<br>酸化剤から離して保管する。容器は直射日光や火気を避けること。<br>容器を密閉して換気の良い冷所で保管すること。施錠して保管すること。 |
| 保護具 | 呼吸器の保護具：適切な呼吸器保護具を着用すること。<br>手の保護具：適切な保護手袋を着用すること。<br>眼の保護具：適切な眼の保護具を着用すること。<br>保護眼鏡（普通眼鏡型、側板付き普通眼鏡型、ゴーグル型）<br>皮膚及び身体の保護具：適切な顔面の保護具を着用すること。<br>適切な保護衣及び長靴を着用すること。 |
| 応急措置 | 吸入した場合：被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。<br>医師の手当、診断を受けること。<br>皮膚に付着した場合：皮膚を速やかに洗浄すること。多量の水と石鹸で洗うこと。<br>医師の手当、診断を受けること。<br>汚染された衣類を再使用する前に洗濯すること。<br>目に入った場合：水で数分間、注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。<br>医師の手当、診断を受けること。<br>飲み込んだ場合：口をすすぐこと。<br>医師の手当、診断を受けること。<br>予想される急性症状及び遅発性症状：眼・皮膚の発赤、めまい、頭痛、吐き気、脱力感、意識低下<br>嘔吐、肺水腫の症状を起す。<br>嘔吐、肺水腫の症状は遅くなって現れる場合が多く、安静に保たないと悪化する。 |

815-33（スチレン）

### メチルイソブチルケトン $C_6H_{12}O$

| | |
|---|---|
| 人体に及ぼす作用 | 吸入すると有害　眼刺激<br>発がんのおそれの疑い<br>呼吸器への刺激のおそれ　眠気やめまいのおそれ<br>長期にわたる、または、反復ばく露により神経系の障害 |
| 取扱い上の注意事項 | 取扱い：保護具を着用する。局所排気、全体換気を行う。<br>熱、火花、裸火、高温のものような着火源から遠ざけること。－禁煙<br>消防法の規制に従う。屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。<br>取扱い後はよく手を洗うこと。<br>使用前に取扱説明書を入手すること。<br>すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。<br>ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。皮膚と接触しないこと。眼に入れないこと。<br>保管：容器を密閉して冷乾所にて保存すること。<br>換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。施錠して保管すること。 |
| 保護具 | 呼吸器の保護具：適切な呼吸器保護具を着用すること。<br>手の保護具：適切な保護手袋を着用すること。<br>眼の保護具：適切な眼の保護具を着用すること。<br>皮膚及び身体の保護具：適切な保護衣を着用すること。 |
| 応急措置 | 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。<br>医師に連絡すること。<br>皮膚に付着した場合：直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと。取り除くこと。皮膚を流水、シャワーで洗うこと。<br>気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。<br>眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。<br>眼の刺激が続く場合は、医師の診断、手当てを受けること。<br>飲み込んだ場合：口をすすぐこと。気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。<br>予想される急性症状及び遅発性症状：吸入：咳、下痢、めまい、頭痛、吐き気、嘔頭痛、意識喪失、嘔吐、脱力感、食欲不振<br>皮膚：皮膚の乾燥、発赤、痛み<br>眼：発赤、痛み<br>経口摂取：腹痛、咳、下痢、めまい、頭痛、吐き気、嘔頭痛、意識喪失、嘔吐、脱力感、食欲不振 |

815-34（メチルイソブチルケトン）

### 1,1,2,2-テトラクロロエタン $C_2H_2Cl_4$

| | |
|---|---|
| 人体に及ぼす作用 | 飲み込むと有害　吸入すると有害<br>皮膚刺激　強い眼刺激<br>肝臓、中枢神経系臓器の障害<br>呼吸器への刺激のおそれ、および眠気又はめまいのおそれ<br>長期にわたるまたは反復ばく露による肝臓、中枢神経系臓器の障害 |
| 取扱い上の注意事項 | 取扱い：局所排気、全体換気を行う。<br>炎や高温のものから遠ざけること。<br>ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。<br>取扱後は手をよく洗うこと。<br>この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。<br>屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。<br>適切な保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること。<br>保管：換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。涼しいところに置くこと。<br>施錠して保管すること。 |
| 保護具 | 呼吸器の保護具：適切な呼吸器保護具を着用すること。<br>手の保護具：適切な保護手袋を着用すること。<br>眼の保護具：適切な眼の保護具を着用すること。<br>皮膚及び身体の保護具：適切な保護衣を着用すること。 |
| 応急措置 | 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。<br>医師に連絡すること。<br>皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと。<br>皮膚刺激が生じた場合：医師の診断、手当てを受けること。<br>汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。<br>眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。<br>眼の刺激が続く場合、医師の診断、手当てを受けること。<br>飲み込んだ場合：気分が悪い時は医師に連絡すること。<br>口をすすぐこと。 |

815-45（1,1,2,2-テトラクロロエタン）

<企画・製造> UNIT ユニット株式会社 URL http://www.unit-signs.co.jp